

# 令和4年度 第5回 理事会議事録

日時：令和4年9月27日（火）19：00～20：

場所：Web会議、県士会事務所

出席：(理事) 磯野、三科、北山、小林(司)、平賀(篤)、  
菊池、古屋、井村、大西、鈴木、鮎川、渡  
辺、有泉

(部長) 小林(泰)、丸茂、秋山

(副部長) 平賀(満)

書記：五味

## 会員管理情報

慶事0件 弔事0件 施設数150施設

会員数963名(施設899名 自宅64名)

磯野会長より挨拶

今年度も上半期が過ぎました。6月の総会からの活動なので一般的な区分とは違いますが、あと半年よろしくをお願いします。

前回の理事会以降の活動についてご報告します。9月9日に東京の理学療法士連盟が10周年記念行事に参加をしました。翌日には関ブロの士会長会議が開かれ、こちらにも参加をしました。来年度関ブロが埼玉で10月14-15日に開催することとなったことや埼玉県士会50周年記念となること発表されました。また今後の関ブロについては埼玉-千葉-山梨という順番になり50周年と重なるので、今後検討が必要になっていくことが予測されます。

10日には医師会主催の山梨県在宅医療連携推進会議にリハ専門職団体協議会として出席しました。昨日26日には、やまなし地域リハケアの推進を考える会の理事会に参加をしました。発足以来の成果物についても完成しつつありますので今後発送をする予定です。

## I. 審議事項(全題)

### 1. 2022年度第3回学術研修会事業について

(渡邊学術研修局長)

第3回学術研修会について開催を予定しています。

日時：11月27日(日)10時～13時

会場：オンライン開催

講師：内田 学 先生(東京医療学院大学)

テーマ：姿勢と呼吸から介入する摂食嚥下リハビリ  
テーション

カリキュラムコード：区分12-137

咀嚼摂食嚥下の理学療法

### 質問・意見

磯野：10時～13時という3時間の設定について、昼の時間をまたぐことについては講師の方等も了承を得ているか。

渡邊：以前は13時～16時という設定で行っていたところ。特に理由としてはありませんが、9

時から事前準備等をしてから行うということで10時からという設定にしています。

平賀：やはりオンラインで行うこともあり機器トラブル等もある可能性があり事前にチェックする必要性も含めて10時から開催することが他県でも多いそうです。

高村：個人的なことですが、STへのアナウンスをしてもいいのではないかと考えています。

### 結果

案の通りの日時で開催をしていく。

案内の段階で事務局よりST士会の事務局へ情報提供をしていく。

### 2. ワークライフバランスに関するアンケート調査結果の公開について(井村企画局長)

昨年度実施したワークライフバランスのアンケートについて会員に向けて公開したいと思います。公開方法は県士会HP上に添付ファイルとして行おうと考えています。以前ご指摘いただいた円グラフについては修正をしました。

### 意見

北山：回答が少ない部分については他のものと分けて記載する方が分かりやすいと思いますのでこのような表記でいいと思います。

鈴木：0件という表記もわかりやすいのでいいと思います。

磯野：ホームページに掲載する際に意見を書き込める仕様にしますか。

井村：意見は送信するような仕組みになるかと思いますが、その場合の送信先等はどのようにすればよろしいでしょうか。

北山：期間を設けてコメントを受け付けるようにすればいいのではないかと考えます。

有泉：詳しく意見をいただいた上で今後について検討していきたいと思います。

### 結果

ホームページへ掲載する際に再度議題として挙げて検討する。

### 3. 糖尿病対策推進委員会の講演会について

(小林副会長代読)

講演会を予定しています。カリキュラムコードについて審議頂きたいです。

日時：11月10日(木)19時～21時

カリキュラムコード：区分9-107

糖尿病、脂質異常

### 意見

有泉：カリキュラムコードについては問題ないと思います。

磯野：カリキュラムコードを設定するにあたって世話人をつけてポイントをつける必要があるかどうか気がなります。

鈴木：共催という認識でいるとのことでした。

北山：症例検討会については生涯学習局で判断ができるとのことでしたが、他団体との共催については理事会を通すことになっていたかと思えます。

磯野：理事会のことについては理解できました。今後負担になる部分があるか気になりました。

北山：負担が増えるところとしては事務局になるかと思えます。各局のみであれば各局長が対応できますが、他団体等との申請があれば事務局の承認が必要となるので。

小林(司)：別件になりますが、三士会の研修のポイントについては登録理学療法士に向けての取得ポイントになると聞いていますが、申請は各委員会が行うということでしょうか。

北山：問題ないと思えます。

鮎川：申請の件についてはマニュアルがあります。

北山：そのことについては部局間で共有をしてください。

#### 結果

カリキュラムコードについては案通り実施していく。

ポイント申請については各部局で改めて情報共有していく。

## II. 報告事項

### 1. 各委員会等の報告

#### ①認知症対策委員会より(小林副会長代読)

RUM 伴やまなし 2022 への後援ならびに啓発展示ブースの運営に関する協力依頼がありました。企画にあります、たすきリレーについてはコロナウイルス感染予防の観点から中止となっています。認知症スタンプラリーについては山梨県リハビリテーション専門職団体協議会 3 団体として参加を予定しています。

展示ブースでは、広報グッズや協会ハンドブックやポスター展示を行う予定になっています

#### ②働きやすい環境創り検討委員会より

(有泉事務局長代読)

藤田先生が検討委員会へ参加され、各県士会での取り組み等の情報共有を行ったとのこと。資料について各々確認して下さい。

### 2. 各局・部より報告

#### ①学術研修部より(渡邊学術研修局長)

第 2 回学術研修会の開催報告をさせていただきます。

日 時：9 月 11 日(日)10 時～13 時

会 場：オンライン開催

講 師：相澤 純也 先生(順天堂大学)

テーマ：膝スポーツ外傷の理学療法評価と運動療法

参加者：69 名

当日は質疑応答も活発に行われ、有意義な情報共有

が行えたと感じました。途中で機器の不具合がありましたが参加者からの指摘等なく終了することができました。

#### ②士会学術集会部より(菊池学術大会局長)

第 25 回山梨県理学療法士会学術集会の進捗状況及び報告事項についてご報告させていただきます。仮のプログラムについて作成をしました。一般演題については 15 題受付がありました。抄録締め切りについては来月末日となります。士会主催の症例検討会については今年度の開催は見送りさせていただき、次年度に検討したいと考えています。

#### 質問・意見

北山：平日夜の開催より、土日の開催にすることで参加者を増やすことが可能かと思えます。

#### 結果

日時について検討していく。

#### ③医療及び介護保険部より(鈴木福祉厚生局長)

例年実施している研修を今年度も実施します。

日 時：10 月 19 日(水)19 時～20 時 30 分

会 場：オンライン開催

講 師：医療保険

雨宮 直樹 先生(山梨県立中央病院)

介護保険

遠藤 勇志 先生(山梨ライフケア・ホーム)

テーマ：基礎から学ぼう！医療・介護保険制度

カリキュラムコード：区分 1-8

医療保健サービスと理学療法

#### ④委託事業部及びスポーツ PT 部より(古屋社会局長)

(榊島様より依頼があった件について、健康科学大学の坂本先生にご協力いただき講座を開催しました。

日 時：9 月 15 日 13 時～17 時

会 場：榊島(韮崎市)

講 師：坂本 祐太 先生(健康科学大学)

内 容：職場における腰痛予防の講座

第 74 回スポーツ理学療法勉強会について。

東京大学医学部付属病院の能瀬先生を講師に招き勉強会を開催します。

日 時：10 月 29 日 11 時～12 時 30 分

会 場：オンライン開催

テーマ：女性アスリートとスポーツ障害

- 婦人科領域で気を付けるべきこととは -

講 師：能瀬 さやか 先生

(東京大学医学部付属病院 女性診療科・産科 特任教授)

#### 質問・意見

有泉：菊島様の講習会は参加者が多いと聞きましたが、反響等ありましたか。

古屋：前・後半で同じ講義をいただき、講師の先生からの反応はよかったと思えます。

### Ⅲ. 事務管理局より(有泉事務局長)

#### ①後援依頼について

これまでに、OT士会学会、ST士会学会、介護支援専門員協会研究大会、RUNやまなし2022より後援依頼がきています。

#### ②ZOOMについて

ZOOMのミーティングとウェビナーは同時開催できないとのことです。

#### ③今後の日程について

10月25日(火)：中間監査資料の理事会承認

11月中旬：中間監査

11月22日(火)：中間監査報告

#### ④協会理事会、組織運営協議会より

第2回Spiceフォーラムについて傍聴と参加をお願いします。

#### ⑤自民党県連のヒアリングについて

来年度予算編成に対する要望事項ヒアリングへ9月7日(金)参加しました。

#### ⑥全国職能関連担当者会議について

すでにメールを送っているの確認をお願いしたい。

### Ⅳ. その他

#### ①公開講座部より(井村企画局長)

現在のコロナウイルスの感染流行状況で、従来の方法で公開講座を設けることについて、まだ難しいということであれば方法の検討をしたいと考えていますがいかがでしょうか。

##### 質問・意見

有泉：これから企画するとなると年末以降になるとうことでしょうか。

井村：そのようになります。

有泉：これからの時期はインフルエンザの流行も考えられますがいかがでしょうか。

北山：今後予定されている講演等については、ほとんどリモートで行う予定になっていますので、リモートで行える内容がよろしいかと思えます。

##### 結果

今年度の企画については、一般参加の有無やリモート等方法を変えた開催方法を検討していく

#### ②中間監査に向けて(丸茂財務部長)

中間監査に向けて領収書等の提出を早急にお願いします。

### V. 次回の理事会日程について

理事会 10月25日(火) 19:00～

場所 Web会議

連絡 10月21日(金)までに審議事項および資料を事務管理局(有泉理事) rpt.shizuka@gmail.comへ提出する。

議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。